

日本安全教育学会第16回東京大会開催要項

1. 期日 平成27年10月24日(土)～25日(日)
2. 会場 東京女子体育大学 〒186-8668 東京都国立市富士見台4-30-1
4201教室及び4301教室 (定員各300名程度)

***敷地内は、全面禁煙です。ご協力下さい！**

3. 主題及び趣旨

【主題】 【学校における危機管理の充実と千年後の命を守る教育の創造】

～研究と実践の新たな協働を目指して～

【趣旨】

近年、我が国では、学校周辺や地域で日常的に起こる交通事故や犯罪被害などに加えて、地震・津波・気象災害・火山噴火等の自然災害が深刻な状況にある。そのため、学校や地域においては、子どもの安全の確保を図り、教育活動を円滑に実施し、子どもが安心して伸び伸びと生活できるようにするため、非常時はもちろん平時から危機管理の視点を重視し「安全文化」の創造を目指した息の長い教育に取り組む体制の整備等が求められている。

そのような中、平成24年に「学校安全の推進に関する計画」が閣議決定され、本年3月には、国連防災世界会議「防災教育交流国際フォーラム」において、「レジリエントな社会構築と防災教育・地域防災教育力の向上を目指して」仙台宣言が採択された。これらを受け、本大会では「学校における危機管理の充実と千年後の命を守る教育の創造」を主題に、講演やシンポジウム等において自然災害や多様な事件・事故災害に関して広く学校・子ども等の安全教育と危機管理について考察するとともに、体育・スポーツ活動など教育活動中の事故防止に関する最新の知見と学校の安全教育・危機管理の現状、課題等について研究者、実践者、保護者及び行政・関係機関等が国際的な視野も踏まえた情報交換及び研究協議等を行い、我が国の安全教育・危機管理の充実と研究の推進に資する。

4. 主催・主管

【主催】 日本安全教育学会 理事長 渡邊 正樹 東京学芸大学教授

【主管】 日本安全教育学会第16回東京大会実行委員会

年次学会長・実行委員長 戸田芳雄 東京女子体育大学教授

5. 定員 約600名 (24日、25日各300名程度で収容人員まで可)

6. 申し込み及びお問い合わせ

<参加申し込み及び一般口演申し込み>

○参加申込(事前)は、別紙1により10月10日(土)まで。

①ファックス 042-576-2397 東京女子体育大学 戸田芳雄 宛 あるいは、

②メール y-toda@twcpe.ac.jp で。

なお、参加申込は 収容人数を超えない範囲で、当日受付も行います。

○一般口演申し込みは、別紙2により演題を7月31日(金)まで、また、抄録の〆切りは8月30日(日)まで。

また、一般口演は、学会員であることが必要です。非会員の場合は、別紙3の入会申込に記入の上、同時に入会手続きを。(その場合、今回の参加費は、非会員の3,000円とします)

<問い合わせ> 上記ファックス又は、メールでお願いします。

○ 一般口演申し込みについては、受信後に必ず連絡させていただきます。

○ 参加申し込みについては、定員を超え、参加をお断りする場合のみ、連絡させていただきます。

***都合により、2～3日後になる場合があります。予めご了承下さい。**

7. 参加費等 ……申込時に郵便振替口座に送金ください。(振込先は、別紙申込書に記載。会員には用紙を配付)
申込・入金後の返金はできませんので、予めご了承ください。

【日本安全教育学会員】	5,000円(予稿集1冊を含む)
【非会員及び大学院生】	3,000円(同上)
【学部・短期大学部学生等】	無料(但し、予稿集1冊を希望する者は1,000円)

8. 参加対象

幼稚園、小・中・高・特別支援学校等の教職員及び保護者、日本安全教育学会会員、大学及び大学院の教職員及び学生、安全教育関係機関・行政関係者等の安全教育に関心のある者

9. 後援

文部科学省、東京都教育委員会、学校安全教育研究所、全国学校安全教育研究会、東京都学校安全教育研究会、防災教育普及協会、日本スポーツ振興センター、日本交通安全教育普及協会、日本学校歯科医会、日本スポーツ歯科医学会、日本セーフティプロモーション学会、日本交通心理学会、国立市教育委員会、立川市教育委員会、東京女子体育大学

10. 日程、会場、内容、講師等

＜使用会場＞ 東京女子体育大学 4号館4201及び4301教室

＜プログラム＞ ＊講師(一部交渉中)、内容及び時間帯は、変更する場合があります。

＊【スペシャルセッション】、【カルチャーセッション】及び【シンポジウム5】は、無料公開！

【24日(土)】

(敬称略)

	4301教室(3階)	4201教室(2階)
9:00	【受付】(4301教室前)	＊4号館2階会議室 常任理事会、理事会 ＊講義中のため4201教室は、入室不可
9:30	【開会行事】 挨拶 常任理事 刈間理介	
9:35	【シンポジウム1】「体育・スポーツ活動での 死亡等重大事故を繰り返さないために」 座長 杉本 裕 日本スポーツ振興センター 学校安全部業務推進役 紙谷 武 東京新宿メディカルセンター整形 外科医長、全柔連医科学・強化委員 武者春樹 聖マリアンナ医科大学教授 奥浦隆二 東京都立多摩工業高等学校主任教諭 塚田真希 東京女子体育大学講師 アテネオリンピック柔道女子金メダリスト	
		10:30 休憩・移動
11:35		10:40 【スペシャルセッション】 「安全な情報機器活用と情報モラル」 座長 木宮敬信 常葉大学准教授 講師 榎本竜二 東京女子体育大学准教授 コメンテーター 新谷珠恵 東京都小学校PTA協議会顧問

11:40	【年次学会長講演】 「Think globally, Act locally！」 ～危機管理の充実と千年後の命を守る 教育創造のために～ 戸田 芳雄 第16回東京大会年次学会長 座長 西岡伸紀 兵庫教育大学教授	元RISTEX「学校と安全」アドバイザー ＊中学生・保護者等を対象に公募予定 ＊参加者の状況により、授業またはシンポジウム形式で行なう。
12:10	昼 食 休 憩	
12:55	【特別講演】 演題 「国際的な視野から、我が国の防災教育を展望する(仮)」 講師 東北大学災害科学国際研究所教授 源栄正人氏 座長 戸田芳雄 年次学会長	
13:55	【報告】「防災教育交流国際フォーラム概要」 東北大学災害科学国際研究所・防災教育国際協働センター 教 授 佐藤 健 (センター長) 准教授 桜井愛子 (副センター長)	【シンポジウム3】 (学校生活, 防犯・交通安全) 「通学や学校生活・地域での安全教育の充実」 座長 藤田大輔 大阪教育大学学校危機 メンタルサポートセンター長 小川和久 東北工業大学教授 桶田ゆかり 文京区立第一幼稚園 岡田正己 日本スポーツ振興センター 学校安全部安全支援課長 コメンテーター 永山満義 世田谷区立塚戸小学校長 東京都学校安全教育研究会長
14:15	【シンポジウム2】 「レジリエントな社会構築と防災教育・地域防災教育力の向上を目指した防災教育」 座長 藤岡達也 滋賀大学教授 矢崎良明 鎌倉女子大学講師・板橋区教育 委員会安全教育専門員 澤野次郎 防災教育普及協会常務理事 阿部洋己 富岡町立富岡第一中学校長 前福島県教育委員会指導主事	
16:15	休 憩	休憩・移動
16:25	【一般口演 セッションA】 座長 松井謙太 見附市教育委員会学校教育課長 一般口演 5本予定	【一般口演 セッションB】 座長 西原 洋一 太田区立池上小学校主幹教諭 一般口演 5本予定
17:50	移 動	
18:00 20:00	情報交換会 於；学生食堂	

【25日(日)】

(敬称略)

	4301教室(3階)	4201教室(2階)
8:30 9:00	【受付】 (4301教室前)	
	【挨拶】 理事長 渡邊正樹	

9:05	【講演】 「我が国の学校安全行政の動向」 講師 吉門直子 文部科学省 安全教育調査官 座長 常任理事 中馬 充子	
9:35	休 憩	
9:45	【シンポジウム 4】 「生きる力をはぐくむ歯・口腔の外傷予防」 ～パフォーマンスと QOL の向上を目指して～ 座長 安井利一 明海大学学長 上野俊明 東京医科歯科大学准教授 今井健二 日本学校歯科医会常務理事 原田晴美 新座市立第二中学校養護教諭	【シンポジウム 5】 「突然死の予防と ASUKA モデル」 座長 山田浩二郎 東京女子体育大学教授 鮎沢 衛 日本大学医学部准教授 桐淵 博 埼玉大学教育学部教授 桐田寿子 (桐田明日香さんの母) 竹下 君枝 秀明大学講師 コメンテーター 井口信二 葛飾区立こすげ小学校長 全国学校安全教育研究会長
11:35		
12:20	昼食休憩 ＊昼食引き替え (4301 教室前)	昼食休憩 ＊昼食引き替え (4301 教室前)
13:00	総会及び表彰式	
13:10	休 憩	
	【カルチャーセッション】	
	「子どもの人権・安全と教材映画制作」 講師 映画監督 高木 裕己 氏 2014 年教育映像祭最優秀作品賞 (文部科学大臣賞) 『悩まずアタック! 脱・いじめのスパイラル』 2015 ワールドメディアフェスティバル銀賞 (ドイツ・ハンブルク) 『最期の願い どうする自宅での看取り』他 座長 木次勝義 島根県出雲市立古志幼稚園長	
14:10		
14:20	休憩・移動	休憩・移動
16:30	【一般口演 C】 座長 西牧 謙吾 国立障害者リハビリセンター 病院第三診療部長 【一般口演 E】 座長 牛島三重子 日本体育大学講師 前台東立金竜小学校 校長	【一般口演 D】 座長 村上佳司 國學院大学教授 【一般口演 F】 座長 三木とみ子 女子栄養大学客員教授
16:40		
	閉会行事 ・ 挨拶(会場毎)	閉会行事 ・ 挨拶(会場毎)

別紙 1 日本安全教育学会 第 16 回東京大会

参加申込用紙 FAX 042-576-2397

E-mail y-toda@twcpe.ac.jp

【事前申込み】平成 27 年 10 月 10 日（土）まで締切延長

*定員内であれば、当日申込みも受け付けます。

*申し込み後の返金は一切いたしませんので、ご了承下さい。

平成 27 年 月 日

ふ り が な			
氏 名			
所 属			
連 絡 先 住 所	〒		
連 絡 先 電 話 番 号		連 絡 先 FAX 番 号	
e-mail アドレス			
日本安全教育学会 第 16 回東京大会【平成 27 年 10 月 24 日～25 日】			
参 加 費	☐ 【会員】 5,000 円（抄録集 1 冊を含む） ☐ 【非会員・大学院学生】 3,000 円（同。今回入会申し込みをした者を含む） ☐ 【学部・短期大学学生】 無料 ☐ 【予稿集追加申込】 1 冊追加につき 1,000 円： _____ 冊追加 _____		
昼 食 代	☐ 1 日目（24 日）の昼食 1,100 円 ☐ 2 日目（25 日）の昼食 1,100 円 *該当するものをチェックしてください		
情 報 交 換 会	☐ 5,000 円 *参加される場合はチェックしてください		
合 計 金 額	円 *申込と同時に下記口座に納入下さい。		

◆宿泊は各自でお手配ください。（立川周辺が近くて便利。新宿から会場までは一時間ほどかかります。）

◆申込はメールかファックスのいずれかにて参加申込用紙を下記までご送付の上、参加費を下記の口座へ振込み下さい。

- メールの場合は、参加申込用紙を PDF ファイルにしてメールに添付してお送り下さい。
- あるいは、参加申込用紙（Word ファイル）は、日本安全教育学会ホームページからもダウンロードできますので、必要事項を入力の上、メールに添付してお送り頂くこともできます。
- 郵送でのお申込もお受けいたします。ただし、電話でのお申込はお受けしかねます。
- 定員を超え、参加をお断りする場合があります。

【参加申込書送付先・問い合わせ先】

日本安全教育学会第 16 回東京大会事務局

〒186-8668 東京都国立市富士見台 4-30-1 東京女子体育大学健康教育研究室内

E-mail y-toda@twcpe.ac.jp / FAX 042-576-2397

電話 090-8890-6762（年次学会長・実行委員長 戸田芳雄）

【郵便振替】口座番号：00190-6-360892 / 口座名称：日本安全教育学会第 16 回東京大会

ゆうちょ銀行への振込 ○一九(ゼロイチキョウ)店 当座預金 0360892

演 題 名			
氏 名 氏名の上にふりがなを, 氏名の後に 所属機関を()内に記入して下さい。 必ず全員記載して下さい。	ふりがな 氏 名 所属機関()		
発表代表者の連絡先 氏名, 住所, 電話番号, FAX 番号, E メール	氏名		
	住所 (〒)		
	電話	FAX	
	E メール		
発表内容の概要 100 字程度でお書き下さい。			

◆発表形式は口演のみです。一般口演申込の締め切りは、7月31日です。必要事項を記入の上、このファイルを下記アドレスに添付で送ってください。

第16回東京大会実行委員会(戸田) y-toda@twcpe.ac.jp

◆大会事務局より受理の返信を必ず送ります。もしお申し込みから一週間経っても受理の返信が無い場合は、上記アドレスまでお知らせください。

◆口演の発表時間は15分(発表12分, 討論3分), または12分(発表9分, 討論3分)を予定しています。

◆会場のPCはパワーポイント2007が使用可能です。大会会場受付にて、USBメモリーでデータファイルを提出願います。(PC持参可)

【予稿集原稿の作成要領】 予稿集原稿は一般口演申込受付後に提出してください。

- Windows 版 MS ワード 2007 (他は 2007 で読み込める形式) を用い、A4 2 頁で作成してください。
- 余白を上 25mm, 下 30mm, 左右 20mm としてください。
- 演題名(タイトル)は、14pt (ゴシック体) で中央揃えにしてください。
- 1 行空けて、氏名を 12pt (ゴシック体) で記入してください。更に改行して所属を 12pt (ゴシック体) で記入してください。なお氏名, 所属共に右寄せとします。
- 複数の発表者で、所属が異なる場合は、氏名の右上に 1) のような番号を振り、所属も対応する番号と一緒に記載してください。また、当日発表者の氏名の前に、必ず○を付けてください。

(例) ○安全花子¹⁾ 安全太郎²⁾・・・

1) 都立安心高等学校 2) 日本安全大学・・・

- 本文は、所属から 1 行空けて、10.5pt (明朝体) で記載してください。行数の規定はありませんが、2 ページに収まるようにしてください。
- 予稿集原稿の締め切りは8月30日です。下記アドレスまで添付ファイルでお送りください。

受信した場合は、必ず返信しますので、1 週間を過ぎても連絡がない場合は、戸田にご連絡下さい。

日本安全教育学会第16回東京大会実行委員会事務局

〒186-8668 東京都国立市富士見台 4-30-1

東京女子体育大学健康教育研究室(戸田芳雄)

E-mail y-toda@twcpe.ac.jp / FAX 042-576-2397

別紙 3 日本安全教育学会 入会申込書

入会申込み年月日 平成 27年 月 日

本大会を契機に日本安全教育学会へ入会を希望される方は、以下の事項をご記入いただき、申込と同時に、FAX または E-mail に添付してお送りください。後日、学会事務局に一括して送付します。後日、学会事務局よりご入会のご案内と入会金・年会費振込先をお知らせしますので、その後に会費の納入などの手続きをお願いします。

なお、本学会の会計年度は10月1日～翌年9月末日ですので、10月1日入会で処理します。

氏名 (フリガナ)	
生年月日 (年齢)	
所属機関または学校名	
職位または学年	
所属先住所	〒
所属先 電話番号	
所属先 FAX	
自宅住所	〒
自宅 電話番号	
自宅 FAX	
E-mail アドレス	
会員種別 (下記よりお選びください)	
推薦学会会員名 (1名)	戸 田 芳 雄 (第16回東京大会長)

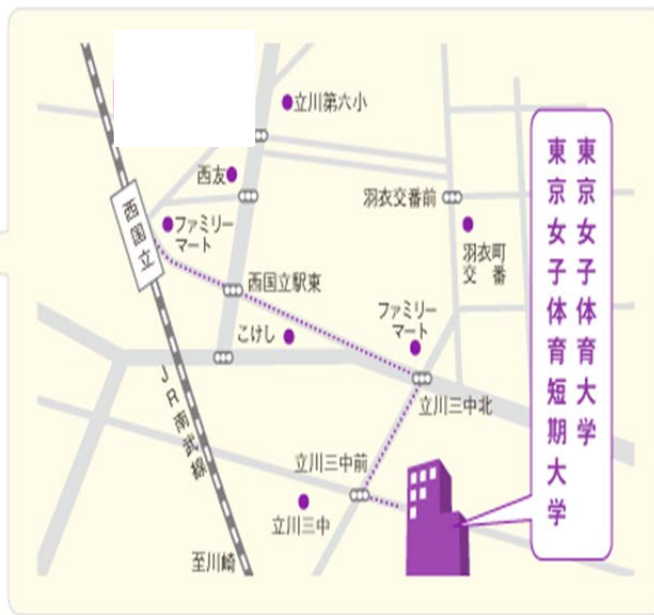
*記入いただいた個人情報は、日本安全教育学会からの連絡にのみ利用します。

学会事務局 〒814-8511 福岡市早良区西新 6-2-92 西南学院大学 人間科学部 中馬研究室

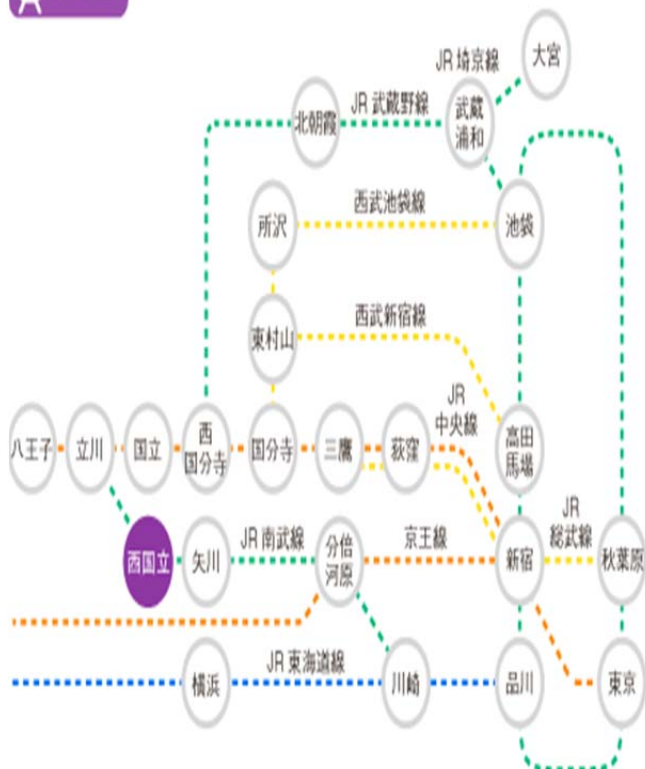
E-mail: jase@seinan-gu.ac.jp FAX: (092) 823-2506

【会員種別と入会金・年会費】平成27年度 (H27.10.1～28.9.30) より下記に改正

入会金：1,000 円 年会費：普通会员／個人会員 7,000 円 学生会員 3,500 円
 団体会員 30,000 円 賛助会員／個人会員 一口 7,000 円 法人会員 一口 30,000 円以上



*利用できる駐車場はありませんので、公共交通機関(JR、立川駅や国立駅からタクシーなど)をご利用下さい。JR 南武線「西国立」駅からは徒歩で8～10分程度です。



新宿から
② (所要時間 40 分 電車待時間含まず) 快速利用
新宿  立川  西国立
JR 中央線 JR 南武線